

保護者向け講演会

思春期の子どもに対する 大人の環境づくり

～ 性教育の概念をアップデート～

「人権」をベースとした健康教育です。
性教育は人が幸せに生きていくための



みえの まさみ

助産師として病院勤務をしていたころから性教育に関わる。その後、3人の子どもたちを育てる中で、「1人ひとりの人権を大切にする包括的性教育」と出会う。

学びを深める中で、小さな頃から暮らしの中でできる性教育の大切さを感じ、2021年9月に「性のお話ができるおへやmami25」を開設。助産師・看護師としての経験も踏まえながら、人権を大切にする性教育の講座や啓発活動を行っている。

資格

- ・看護師、助産師
- ・日本思春期学会性教育認定講師
- ・思春期保健相談士
- ・防災士
- ・JABC ベビーマッサージインストラクター

私が包括的性教育に関心を持つようになったきっかけは、

3人のこどもたちからの、極々自然な疑問や行動でした。

「あかちゃんってどこから来るの？どうやってうまれてきたん？」

という問いや、からだの不思議について話していくうちに、

こどもたちがとても楽しそうに、嬉しそうに、そして真剣に耳を傾けている姿を見て、「これは小さな頃から教えていいことなんだ」を確信しました。

こどもたちを取り巻く大人の態度や社会環境は、そのままこどもたちの世界に影響します。だからこそ、大人が職種を超えて、さまざまな立場から伝えていくことが大切だと感じています。生活の中でできる性教育は、ちょっとした工夫で取り入れることができます。

小さなことから一緒に始めていきましょう。

2025 7月8日 火

時間

13:00-14:00

開場 12:45～

会場

附属中学校武道場

対象

附属中学校保護者

参加ご希望の方は、6月30日(月)までに「さくらメール」のアンケートに必要事項を記入してご回答ください。

なお、当日はPTA開催のため駐車場はご準備出来ませんので、ご了承くださいますようお願い致します。

皆様のご参加、心よりお待ちしております。

お問い合わせ

文化研修委員会までお願い致します